仙北市立桧木内小学校　学校報　　R８　９．１８

紙風船

No.２１



小中合同「防災教室」　９月１１日

「災害にあった時、自分に何が出来るか」をテーマに、中学生と一緒に体験活動をしました。

段ボールベットの組み立て、テント設営は予想よりも簡単で、子どもたちだけでも上手にできました。段ボールベットの強度も大人がみんなで腰掛けても崩れないものでした。体験活動には地域の方にも一緒に挑戦してもらいましたが、子どもたち以上にワイワイガヤガヤと盛り上がっていました。見事な連携で設営を終えて大喜びしているその場所には、子どもと同じ素敵な笑顔がいっぱいでした。









先生が「これで、君たちのできることが増えましたね。」と話していたことが印象的でした。実際に被災地支援に出向いている先生の話は、臨場感がありました。「大人は子どもを守ろうとします。でも、あなたたちは、ただ守られるだけの存在ではありません。たくさんの人を支える大きな力になれるのです。」「そのためにはちょっとの勇気が必要です。困っている人を見かけたら『大丈夫ですか？』と声をかけて欲しいです。その言葉で心が救われる人がたくさんいます。私もそうでした。」と東日本大震災での被災経験を話してくれました。講演の最後に「避難所で誰かの支えになるために、日頃からがんばって欲しいこと」を子どもたちに伝えてくれました。

〈みんなができること〉　①給食当番は炊き出し練習　②掃除は衛生管理（病気予防）
③あいさつは元気に　④家族と話し合うこと　　「偶然では、奇跡は起きない」←

いざという時のために、日頃から備えておくことが大切！

どんな場面でも自分から行動を起こすには、とても勇気が必要です。一歩を踏み出せるかどうか、その原動力になるのは、**思いの強さ**だと私は思います。**他者を思いやる優しさ**が連鎖していく、そんな温かい場所（桧木内小）を子どもたちと一緒に作っていきたいと思います。

所長訪問　９月２日

南教育事務所仙北出張所の所長をはじめ4名の先生方にお越しいただき、子どもたちの学習の様子や学校の経営についてご指導をいただきました。

子どもたちは少し緊張気味でしたが、元気いっぱいがんばっている姿を見せてくれました。4年生以上の子どもたちは、3年前（令和5年度）の校長先生の出現に驚きの表情でした。所長も子どもたちの成長ぶりをとても喜んでおりました。

来校された先生方の感想から
・どの学年も学級経営の安定が基盤となって授業が展開されていた。
・先生方が子ども一人一人に寄り添い、大切にしていることが感じられた。
・次の「やりたい」ができる授業や選択できる場面で、授業にわくわく感がある。
・授業での言葉遣いも統合に向けて、多い人数での学習が意識されていた。
・学びの先を見ての先生方の準備が素晴らしい。



子どもたちや先生方のがんばりをたくさん見つけていただきました。また、少人数であることの利点を生かし、統合を見据えて指導を継続して欲しいと激励もいただきました。ご指導いただいたことを生かしながら、子どもたちの「学力向上」を目指します。

シルバーウィーク（５連休）　９月１９日（土）～２３日（水）

明日から来週半ばにかけて5日間のお休みになります。この時期に重なるように21日（月）からは「秋の交通安全運動」が始まります。病気になったり、事故にあったりしないように安全に気をつけて楽しい連休をお過ごしください。

連休明けには、学習発表会が待っています。5日間練習ができないことに不安を感じている先生たちもたくさんいます。お休みの間もたまには、台詞の練習をしたり、踊りの振り付けを確認したりしていただけると幸いです。24日に全員元気で登校できるように、体調を整えるようご協力をお願いいたします。

万が一事故にあったり、大きなケガをしたり、病気で入院などがあった場合は、必ず学校にお知らせください。
学校が休みの際には、下記の番号に連絡してください。
桧木内小緊急連絡用スマートフォン（応答は教頭）
080－2278－3480

ひのきっこのがんばり　　祝　全国大会出場！

令和８年度　秋田県少年少女陸上競技大会　９月１３日

男子５年　１００ｍ　第１位　Ａ．Ｔさん　１３秒８１
第５位　Ｃ．Ｆさん　１４秒２７（自己ベスト）

優勝したA.Tさんは、11月22日（日）国立競技場で開催される全国大会に出場が決定しました。

※19日からは野球の県大会（横手市）、20日は田沢湖マラソン、たくさんのひのきっこたちが秋のスポーツ大会等に参加するようです。ベストパフォーマンスを期待しています。